

高校生就職ガイダンスとは…

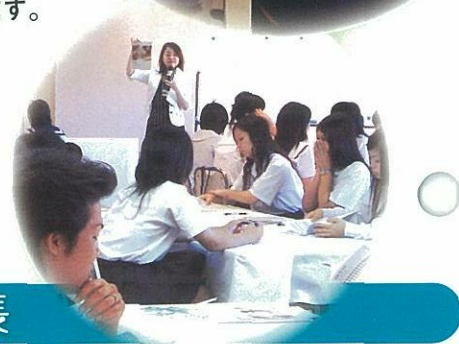
新規高卒者の就職環境は改善しているものの、依然として「地域間格差」や「高い早期離職率」、都市部における「フリーター志向」など多くの課題が残されているのが現実です。

この状況に対応するため、厚生労働省では新規高卒者への就職支援の一環として、全国で『高校生就職ガイダンス（3年生向けコース）』を開催いたします。

『高校生就職ガイダンス』は参加型プログラムで構成され、就職に必要なマナー、面接対策、コミュニケーション力などの実践力を養い、自分の将来をしっかりと見つめて働くことや職業への理解を深めていくことができます。

ガイダンスに参加した生徒や引率の先生方からも大変好評をいただいているカリキュラムです。

『高校生就職ガイダンス』の主旨をご理解いただき、生徒への告知、および募集などご協力くださいますようお願い申し上げます。先生方の見学も受け付けておりますので、ぜひご来場ください。



高校生就職ガイダンス〔3年生向けコース〕の特長

①『主役は参加する高校生』。

就職について、楽しみながら学べる参加型プログラム

座学を極力少なくし、参加型のグループワークや実践指導を中心としたプログラムで構成していますので、生徒自らが楽しみながら主体的に受講することができます。また、複数の講師によるチームティーチング制を用いて、一人ひとりに目を配り、声をかけ、積極的な討議や作業を促していきます。

② 3年生の意識レベルに合わせたカリキュラム・教材

就職を間近に控えた3年生向けに、効果的なカリキュラム・教材を用意しています。実際の就職活動に必要なテーマに重点をおいた指導を行うとともに、ガイダンス当日に伝えきれない部分は、自宅や学校でも活用できる充実した副教材[※]で補っていきます。

※就職活動や就職後に役立つ情報、将来の職業選択や自己理解に役立つインタビュー記事、適性検査など

③ プロの講師による実践的な指導

（コミュニケーション、マナー、面接対策）

マナー指導や就職面接指導に豊富な経験を持つ講師により、コミュニケーション（聴く・話す）、チームワーク、マナーなど、実社会で必要とされる能力養成を目的とした指導を行います。

④ 地域特性を柔軟に反映

就職環境は地域によって異なるため、それぞれの地域の求人動向に即した指導を行います。また、障がいを持つ生徒の参加がある場合は、ケースに応じてスタッフの増員、手話対応が可能な講師の配置など柔軟な対応も行っています。



高校生就職ガイダンス〔3年生向けコース〕の開催概要

ゲームやグループディスカッションなどを中心とした構成で、生徒が楽しみながら主体的に参加できるプログラムです。高校3年生の夏という時期を考慮し、就職活動直前のキャリア教育に最適な内容となっています。

開催期間

平成20年6月中旬～
平成20年8月末

開催数

全国500回(以上)
開催予定

開催時間

10:00～16:00(予定)

募集定員

1開催当たり50名程度